

2018年11月 旅行取扱高状況報告

< 旅行区分別 >

(単位：千円)

区 分	取 扱 高	前年同月取扱高	前年同月比
海外旅行	33,810,087	31,333,295	107.9%
国内旅行	4,332,137	4,006,865	108.1%
外国人旅行	3,934,633	3,302,924	119.1%
合 計	42,076,858	38,643,086	108.9%

上記、月次取扱高は、エイチ・アイ・エス及び同グループ6社（オリオンツアー、クオリタ、クルーズプラネット、ジャパンホリデートラベル、ミキ・ツーリスト）の社内取引を相殺した取扱高の合計となります。

1. 海外旅行

海外旅行では、韓国の復調に加え、引き続き需要が継続している欧州が、フランスを中心に好調に推移しました。チャネル別・商品別では、オンラインでの手配旅行が前年同月比 123%と好調に推移していることと、店舗においては、企画旅行が前年同月比 112%と全般的に順調に推移しており、中でも、エアー＋ホテルが大幅に増加しました。

以上の結果、海外旅行の総取扱高は、前年同月比 107.9%の 338 億 1,008 万円と前年を上回りました。

< 海外旅行 方面別・商品別・チャネル別データ >

① 方面別

方 面	前年同月比
アジア	109.2%
オセアニア・南太平洋	97.0%
ハワイ・ミクロネシア	96.3%
欧州・中近東・アフリカ	129.2%
北米・中南米	102.6%

② 商品別

商 品	前年同月比
手配旅行	101.4%
企画旅行	112.1%

③ チャネル別

チャネル	前年同月比
店舗	104.7%
オンライン	123.9%

2. 国内旅行

国内旅行では、沖縄が堅調に推移しており、中でも石垣島などの離島が前年同月比 110%と増加しました。商品別では、オリジナルコンテンツを強化している自社ブランドの企画旅行が、121%と好調に推移いたしました。

以上の結果、国内旅行の総取扱高は、前年同月比 108.1%の 43 億 3,213 万円と前年を上回りました。

3. 外国人旅行

外国人旅行では、中国からの団体旅行が前年同月比 144%と好調に推移したこと、その他、ホールセール事業（B2B）が前年同月比170%、MICE 事業が前年同月比 150%と大幅に増加した結果、外国人旅行の総取扱高は、前年同月比119.1%の 39 億 3,463 万円と前年を上回りました。

以上の結果、2018 年 11 月の旅行取扱高の総計は、前年同月比 108.9%の 420 億 7,685 万円と前年を上回りました。

以上